



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月8日

上場会社名 株式会社 フライングガーデン
コード番号 3317 URL <http://www.fgarden.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 営業支援部長
四半期報告書提出予定日 2022年8月12日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 0285-30-4129

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,735	10.6	146	186.2	234	36.5	155	41.4
2022年3月期第1四半期	1,569	43.6	51		172		110	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	107.78	
2022年3月期第1四半期	76.21	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,742	2,454	65.6
2022年3月期	3,920	2,341	59.7

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 2,454百万円 2022年3月期 2,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		30.00	30.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	9.8	185	173.1	185	26.7	100	36.1	69.19
通期	6,800	4.8	330	43.6	330	47.9	180	47.8	124.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	1,449,168 株	2022年3月期	1,449,168 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	3,919 株	2022年3月期	3,919 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	1,445,249 株	2022年3月期1Q	1,445,269 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための各種要請解除により、個人消費回復の兆しが見えたものの、ロシアによるウクライナ侵攻、中国国内での新型コロナウイルス感染拡大によるロックダウン、急激な円安の進行、エネルギー資源価格や原材料価格の高騰等により、厳しい状況で推移しました。

外食業界におきましては、各種要請解除により緩やかな回復基調は見られたものの、地政学的リスクの高まりによるエネルギー資源価格や原材料価格の高騰等により、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境下で、当社は衛生管理の徹底、感染予防対策を引き続き行ってきました。4月には、原材料価格の高騰等を受けて、販売価格を改定いたしました。また、茨城県産のメロンを贅沢に使用した季節のデザート「メロンスイーツ」、コラボメニュー「タイ料理満喫フェア」、公式アプリ等を利用した販売促進を実施してきました。

店舗数につきましては、当第1四半期累計期間中に出入店を行いませんでしたので、前期末と変わらず58店舗でした。

当第1四半期累計期間の業績につきましては、依然として厳しい状況ではありましたが、3ヶ月間を通して営業時間短縮等の各種要請がない通常営業を行ったこと等により、来客数、売上高共に堅調に推移し、売上高は1,735,452千円(前年同期比10.6%増)となりました。

利益面では、売上高の増加により、第1四半期累計期間の営業利益は146,745千円(前年同期比186.2%増)、助成金収入を営業外収益に計上したことから経常利益は234,992千円(前年同期比36.5%増)、四半期純利益は155,766千円(前年同期比41.4%増)と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

資産は、前事業年度末と比べ177,278千円減少し、3,742,831千円となりました。主な要因は現金及び預金の減少103,736千円及び売掛金の減少37,801千円によるものであります。

(負債の状況)

負債は、前事業年度末と比べ289,687千円減少し、1,288,601千円となりました。主な要因は未払金の減少227,849千円及び未払法人税等の減少127,988千円によるものであります。

(純資産の状況)

純資産は、前事業年度末と比べ112,408千円増加し、2,454,230千円となりました。主な要因は四半期純利益の計上及び配当金の支払によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後、国内の新型コロナウイルスの感染状況、エネルギー資源価格や原材料価格の高騰等、まだまだ先行きが不透明な状況が続くと考えております。

2022年5月9日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、今後業績予想の修正が必要と判断される場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,339,834	1,236,097
売掛金	153,414	115,613
商品及び製品	8,510	8,002
原材料及び貯蔵品	29,609	32,059
その他	64,273	69,515
流動資産合計	1,595,642	1,461,288
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,762,206	3,774,233
構築物	912,726	912,726
工具、器具及び備品	381,249	383,061
その他	705,487	719,086
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,389,183	△4,425,528
有形固定資産合計	1,372,486	1,363,580
無形固定資産	163,328	159,650
投資その他の資産		
差入保証金	250,462	232,892
保険積立金	315,745	315,745
その他	222,445	209,675
投資その他の資産合計	788,653	758,312
固定資産合計	2,324,468	2,281,543
資産合計	3,920,110	3,742,831
負債の部		
流動負債		
買掛金	168,981	156,623
未払金	510,450	282,600
未払法人税等	206,548	78,560
ポイント引当金	2,140	4,400
賞与引当金	42,000	22,500
その他	135,184	226,700
流動負債合計	1,065,304	771,384
固定負債		
退職給付引当金	135,378	137,313
役員退職慰労引当金	182,272	184,179
資産除去債務	172,861	173,316
その他	22,472	22,406
固定負債合計	512,984	517,216
負債合計	1,578,289	1,288,601

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	579,900	579,900
資本剰余金	496,182	496,182
利益剰余金	1,272,012	1,384,421
自己株式	△6,272	△6,272
株主資本合計	2,341,821	2,454,230
純資産合計	2,341,821	2,454,230
負債純資産合計	3,920,110	3,742,831

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,569,226	1,735,452
売上原価	446,865	483,946
売上総利益	1,122,360	1,251,506
販売費及び一般管理費	1,071,092	1,104,760
営業利益	51,267	146,745
営業外収益		
受取利息	153	119
受取賃貸料	10,085	10,295
助成金収入	116,910	82,996
その他	1,047	2,255
営業外収益合計	128,197	95,666
営業外費用		
支払利息	8	2
賃貸収入原価	7,157	7,205
その他	89	211
営業外費用合計	7,255	7,419
経常利益	172,209	234,992
税引前四半期純利益	172,209	234,992
法人税、住民税及び事業税	67,940	67,059
法人税等調整額	△5,871	12,166
法人税等合計	62,068	79,225
四半期純利益	110,141	155,766

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に注記した新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて、重要な変更はありません。